

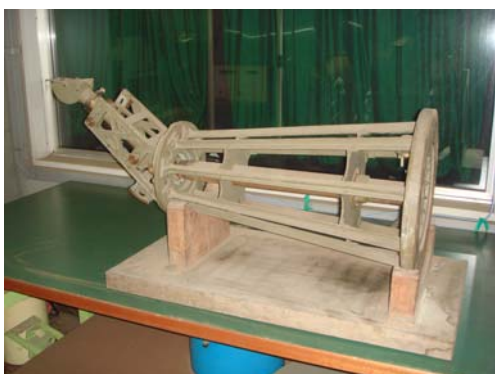
国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

**\* 26インチ分光器などをプレハブ倉庫、26インチドーム倉庫などからPMCへ搬入**

天文情報センターのプレハブ倉庫には26インチ赤道儀望遠鏡ドームから移された古い観測器械類、古い模型などが収蔵され、誰の目にも触れないでいた。また26インチドームの元暗室だった倉庫にも同じようなものが残っていた。これらが倉庫でほこりをかぶり続けるよりは展示に耐えるものはPMCで展示するほうがよいと考え、入江、佐藤、高梨の各氏の助力を得て、9月16日これらをPMCに運んだ。

**天文情報センタープレハブ倉庫から移動したもの**

- 1) 26インチ赤道儀望遠鏡用分光器      2) 小平銀河団模型



3) すばるヒロオフィス模型

4) 4連流星写真儀



5) 30秒読み経緯儀：背負える木箱入り

6) TAMAYA 測量器械：背負える布製バックに入った木箱入り



7) DELICA SUPER HETERODINE



8) 写真取り枠付鏡筒 (レンズなし)



9) 12 吋主鏡セル



10) 大きなツアアイス製レンズ鏡筒 (レンズあり)



11) 開閉蓋つき鏡筒 (レンズあり)



12) シュミットカセのような鏡筒 (レンズ、副鏡あり、しかし主鏡に穴がない)



13) ガルバー (ハンドル付) 14) 小望遠鏡鏡筒 (レンズがあるもの、ないものがある)



15) 4本のアイピースが付いた焦点機構 (立派な木箱入り) 16) 12吋反射望遠鏡のファインダーホルダー1対



17) ユニバーサルジョイント棒1本(右)

18) 微動ハンドル(左)



19) 裸のΦ525mm レンズ (破れた段ボール箱入り)



20) 名称不詳 (接点機構)



26 インチ 1 階入口右側倉庫から移動したもの

1) 顕微鏡 (箱入り) : 斎藤教授の使っていたもの (青十字の印あり)



2) 光度計 : 斎藤教授の使っていたもの (青十字の印あり)



26 インチ元暗室倉庫から移動したもの

1) 重い鉄製ホルダーに入った口径 25cm ほどのレンズ 2) 12 吋反射望遠鏡の鏡筒部



### 3) タイガー計算機

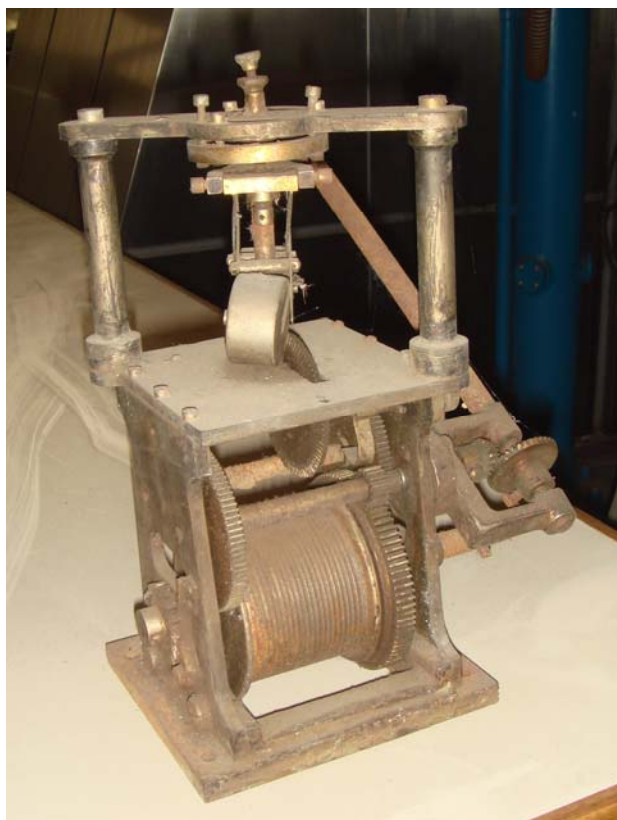


子午儀資料館から移動したもの

1) 東京天文台の門柱表札



2) 小型ガバナー1個



なお、天文情報センタープレハブ倉庫には、「すばる」の主鏡材の検討を行っていた頃、磯部氏を中心にハニカム鏡の開発研究が行われていた際、試験用に製作された口径 1.3m の E6 ガラス材によるハニカム鏡材があったが、4 人では運搬が不可能なため、クレーンを用いた移動作業までこの移動は延期する事にした。